

1. 施設管理の業務の実施状況

(1) 環境維持管理業務

①清掃業務

項目	範囲	協定書回数	令和6年度実績
日常清掃	管理事務所(馬房)、馬場、ふれあい広場、動物舎等	日常	全ての範囲において日常的に清掃業務を実施

②防災

項目	範囲	協定内容	令和6年度実績
自主消防訓練	建物及び敷地内	消防訓練を自主的に行う	1回実施

(2) 保守管理業務

項目	範囲	協定内容	令和5年度実績
機械警備	保守管理	設備の保守管理	毎日実施
自動券売機	保守管理	機器の保守管理	毎日実施
エレベーター	保守管理	機器の保守管理	年12回の定期点検を実施

(3) 修繕一覧

項	協定内容	令和6年度実績 ¥108,000			
		実施月	修繕箇所	金額	業者名
繕	付帯設備等の管理上必要な簡易な修繕	9月	ふれあいコーナー屋根増築資材費	101,846 円	自己修繕
		3月	ふれあいコーナーベンチ塗装資材費	8,540 円	自己修繕
合計				110,386 円	
差額				+2,386 円	

2. 施設の利用状況

月	ふれあい	引き馬	個人	団体	動物 クラブ	職業 体験	個人 ボランティア	その他 来場者	計(人)
4月	5,552	2,030	490	386	162	0	62	3,095	11,777
5月	6,496	2,282	393	430	156	12	113	5,165	15,047
6月	4,180	1,506	316	296	132	24	139	2,315	8,908
7月	1,336	509	353	175	115	13	75	820	3,396
8月	1,652	650	296	19	140	0	66	1,075	3,898
9月	3,484	1,239	287	163	129	1	62	1,910	7,275
10月	5,066	1,701	412	456	107	31	74	2,610	10,457
11月	5,247	1,991	454	215	121	4	80	3,039	11,151
12月	3,598	1,393	402	202	126	4	46	2,140	7,911
1月	4,791	1,673	417	290	101	12	38	2,545	9,867
2月	4,434	1,673	399	256	114	0	30	2,560	9,466
3月	4,820	1,864	396	255	0	0	69	2,640	10,044
計	50,656	18,511	4,615	3,143	1,403	101	854	29,914	109,197
R5	50,467	17,533	4,271	3,699	755	89	797	27,957	105,568
R4	30,314	16,564	4,379	3,358	182	97	714	26,259	81,867

3. 収入の実績

	ポニー乗馬(引き馬)		ポニー教室(個人)		ポニー教室(団体)		金額合計
	利用者数	金額(①)	件数	金額(②)	件数	金額(③)	(①+②+③) 金額(①)
4月	2,030	406,000	123	295,200	29	88,800	406,000
5月	2,282	456,400	8	19,200	24	61,200	456,400
6月	1,506	301,200	1	24,000	20	57,600	301,200
7月	509	101,800	112	268,800	8	28,800	101,800
8月	650	130,000	7	16,800	10	24,000	130,000
9月	1,239	247,800	4	9,600	30	92,400	247,800
10月	1,701	340,200	124	297,600	55	91,600	340,200
11月	1,991	398,200	6	14,400	41	97,600	398,200
12月	1,393	278,600	0	0	33	60,400	278,600
1月	1,673	334,600	113	271,200	17	58,800	334,600
2月	1,673	334,600	11	26,400	25	63,600	334,600
3月	1,864	372,800	3	7,200	19	76,800	372,800
計	18,511	3,702,200	512	1,250,400	311	801,600	3,702,200

4. 管理経費等の収支状況

令和6年度収支状況

(1) 収入の部

	決算額	備考
管理経費 指定管理者業務に係る区からの委託料	52,194,340 円	提案金額（修繕費除く）
修繕費	108,000 円	精算項目
計	52,302,340 円	

(2) 支出の部

経費区分	内 訳	決算金額	備考
人件費	常勤職員 1人 常勤職員 1人 常勤職員 3人 事務職員 540時間 臨時職員 465名	常勤職員人件費 24,647,789 円 非常勤職員人件費 1,846,800 円 臨時職員人件費 4,440,931 円 30,935,520 円	責任者 副責任者 常勤職員 経理、労務管理等パート、アルバイト
飼育経費	乗用馬配置料 6頭 飼育管理費 12ヶ月	504,000 円×6頭 3,024,000 円 飼料 敷料代 3,073,736 円 6,069,746 円	ポニー6頭 飼料代、敷料代、 動物用医薬品代等
一般管理費	消耗品費 12ヶ月 資材費 12ヶ月 通信費 12ヶ月 車両関係費 12ヶ月	消耗品・資材 950,806 円 通信・運搬費 144,462 円 車両・交通費 1,252,302 円 2,347,570 円	被服、清掃用具等馬具、工具、 電話代、郵送料 ガソリン代、高速代
施設保守管理費	機械警備保守 エレベーター保守 券売機保守 12ヶ月	機械警備保守 118,800 円/年 エレベーター保守 356,400 円/年 券売機関係 65,780 円/年 540,980 円	警備会社委託 エレベーター保守会社
諸経費	保険料、税金 医療的ケアプログラム費 1件	12,298,140 円	保険料、税金、社会保険料、医療的ケアプログラム費、雑費
合計		52,191,956 円	
修繕費		111,367 円	
総合計		52,302,340 円	

5. 苦情対応状況報告

①苦情内容

モルモットのだっこを利用していた際に、モルモットがおしっこをしまい、利用者の服を汚してしまった。肌まで染みてしまった為、念のため皮膚科へ通院され、抗生物質を処方されたと連絡があった。連絡先を聞き、その後もやり取りを行い、最終的には皮膚への影響はないと診断を受けた。

改善

- ・モルモットがおしっこする可能性があることをアナウンス
- ・使用していたタオルを吸水性があり、おしっこが染みにくい素材の物へ変更
- ・不安な方はカゴにモルモットを入れ、直接膝に乗せないで触れる方法も取入れた

②苦情内容

「医療的ケア児の受け入れを断られた」と「区民の声」に届いた。
本人ではなく知人が送ってきたもので、詳しい内容はわからない。また、匿名となり謝罪や詳しい内容の確認が出来ていない。

思い当たるやり取りをまとめ、区へ提出

改善

- ・場長が対応
- ・場長が不在の場合がある為、他のスタッフでも対応出来るようにマニュアルの作成

6. サービス向上及び経費削減努力事項

時期	項目	内容
通年	中学生の職業体験、 専門学生などの実習・研修 の受け入れ	職業体験(中学生)年間 9校 25人 実習・研修(専門学生等)年間 1校 1人 進路につながるような声掛けを意識した。また、普段は見れない裏側を体験することで、影で支えている方へのことを知ってもらう機会となった。
通年	ボランティア育成研修会	当団体に登録をしているボランティアリーダー(カウンセラー)をはじめ、年間 130人の学生にボランティア研修を実施した。 ※当団体に登録しているボランティアリーダー(カウンセラー)向け研修95名、日本獣医生命科学大学サークル向けの研修35名
通年	各事業利用案内の改善	利用者の利便性を高めるため、随時改善を図った。
通年	馬とのふれあいの工夫	いつでも馬とふれあえるように、ポニー園厩舎内にスペースを設けた。安全管理として注意事項を掲示するなど、安心してふれあえるように工夫をした。 また、それぞれの馬の名前や特徴を掲示し、親しみをもってもらえるようにも工夫をした。
通年	ふれあいコーナー利用改善の工夫	屋根を増築し、待っている方達の場所も日陰となるようにした。利用者数が少なくなる冬頃にミニイベントを開催し、来園

		される機会を増やした。また、普段行っていない内容にしたことで、動物への理解や広場への愛着へつなげられた。
6月～ 9月	暑さ対策	夏の暑さが大変厳しかったので、ビニールカーテンとスポットクーラーを用いた冷涼スペースを設け、利用者の暑さ対策とした。屋根を増築し、待っている方達の場所も日陰となるようにした。また、暑さや雨のため乗馬ができない場合には、馬の手入れや餌作り、馬小屋掃除など、乗馬以外のプログラムの魅力を伝え、利用を促した。
通年	ポニー教室(団体) 周知、利用促進	ポニー教室(団体)の周知を日常より行い、今年度は合計11団体(健全児0団体、障害児11団体)が新規に利用した。
通年	ポニー教室(個人) 利用促進	ポニー教室の意義やプログラムの魅力とリスク、利用方法、悪天候時の対応などについて、新規登録時に説明を行った。アレルギーなどの心配がある場合も、安心して送り出してもらえよう丁寧な説明を行い、利用促進につながるように心掛けた
通年	ポニー教室(個人)	今年度は4期とも通常通りの実施となった。 雨天時も含めて毎日のように子供達が参加し、居場所となっていることが実感出来た。 第4期から、応募方法を往復はがきからオンラインに変更した。利用者アンケートでの要望が多かった為、実現をすることにした。
通年	ポニー教室(個人) 保護者観覧スペースの確保	ポニー教室(個人)の様子を観覧したいという保護者の要望に応えるため、碑文谷体育館の協力を得て、引き続き、体育館のバルコニーから観覧できるようにした。
ゲーム大会 5.8.11.2 月 発表会 12.3月	ポニー教室(個人) ゲーム大会・発表会の実施	ゲーム大会は4期とも行え、子供達同士の交流と再度足を運ぶきっかけとなった。発表会は1期2期とも暑さ指数の関係で開催をすることが出来なかった。
6月 9月 12月 3月	ポニー教室(個人) 初心者保護者向け ミニ教室体験会実施	子どもが参加する教室の内容の一部を保護者が事前に体験できる機会を設けた。軽乗や馬の手入れなどに取り組んでもらった結果、参加者の感動や納得、理解を得られ、実りある時間となった。
通年	動物クラブの実施	年間で79名の新規登録 また、年間で1,403名参加した。人の喜びを自分の喜びに感じられ、また居場所作りとなっていることが感じられた。
通年	イベントの実施	年間を通じて、ポニーや小動物へのにんじんあげ、ポニーキャンプなどのイベントを実施し、多様な体験を提供することで広場への愛着、理解を深めてもらった。
通年	インターネットの活用	当団体のホームページを通じて、各種イベントや悪天候中止などのお知らせを行った。 また、各事業の利用案内、利用状況調査ともに、従来の紙媒体と併用して、QRコードを用いてホームページやWEBアンケートフォームも利用できるようにした。
通年	インスタグラムの活用	より多くの方に、親しみをもってポニー園を知ってもらえるよう、インスタグラム(動物の写真・動画限定)の運用を行った。

		年間で 53 件の投稿をし、800 人以上のフォロワーに楽しんでもらっている。 ハッシュタグ
通年	小動物数の確保	モルモットの自家繁殖に力を入れ、適切な時期の馴致を行った。モルモット6匹の自家繁殖に成功した。
通年	フードロスの削減	地域住民や近隣農家からの寄付されるくず野菜を、小動物や馬の餌として活用した。
通年	用紙類の使用量の削減	古紙の利用を意識し、用紙類の使用量や印刷ミスの削減、必要以上の用紙類購入防止に努めたほか、アンケート調査に QR コードを使用し、ペーパーレス化を図った。
通年	ポニーの糞を活用した堆肥作り	ポニー園の一角(小規模)で、ポニーの糞を活用した堆肥作りに取り組んだ。

7. アンケート結果

実施時期	対象者数	質問項目数
令和 6 年 1 月 17 日～ 令和 6 年 3 月 31 日 (休園日を除く)	一般利用者:336 名 ポニー教室(個人):80 名 ポニー教室(団体):55 名	一般利用者:13 項目 ポニー教室(個人):7 項目 ポニー教室(団体):7 項目

内容別紙のとおり。